

熊本を応援していただきている皆様へ。

熊本の未来を支える大きな力へ

皆様、こんにちは。熊本県知事の木村敬です。

熊本に「ふるさとまもと応援寄附金」をお寄せください、誠にありがとうございました。

本年8月に発生した大雨災害に対しても多くの御支援をいただき、重ねて感謝申し上げます。

さて、熊本県では、世界的な半導体関連企業の進出などを契機とした産業集積や国際交流が進むなど、将来の大きな発展に向けた「よき流れ」が加速しています。昨年知事に就任して以来、熊本の明日を担う「こどもまんなか熊本」の実現や、長年の課題であった渋滞対策などに、スピード感を持って取り組んできました。

私は、熊本が世界に誇れる食材と食文化を持ち合わせる県であると自負しています。熊本には、多彩な農林畜水産物、長い歴史の中で生まれた郷土料理や伝統食、県産酒が多くあります。これらのポテンシャルを最大限に活用し、関係者が一丸となって、稼げる農林畜水産業の実現

及び食関連産業の発展につなげていくため、本年7月、「食のみやこ熊本県」創造推進ビジョンを策定しました。

「食いしん坊大使」に任命されたくまモンと共に、熊本を食で盛り上げ、国内外から「食のみやこは熊本に在り」と言われるような「食のみやこ熊本県」を創造して参ります。

皆様からいただいた貴重な御寄付は様々な取組みに活用させていただいており、熊本の未来を支える大きな力となっております。今回は、それらのうち代表的な取組みについて、御報告いたします。

これからも、ふるさと熊本へ温かい応援を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年10月
熊本県知事 木村 敬



ふるさとくまもと応援寄附金について。

令和6年4月から令和7年3月までに寄せられた「ふるさとくまもと応援寄附金」 **10,822件 約6億4千万円**

令和6年度(2024年度) ふるさとくまもと応援寄附金 充当事業

令和7年度(2025年度) 当初予算実施分

1. ふるさとくまもとづくり応援分

事業名	寄附金充当額(千円)
1 世界文化遺産登録推進事業	5,000
2 教育サポート事業	10,000
3 「親の学び」推進事業	1,000
4 子供の読書活動推進支援事業	1,000
5 スクールカウンセラー活用事業	30,000
6 スクールソーシャルワーカー活用事業	30,000
7 永青文庫所蔵古文書の複製事業	1,000
P05 8 展覧会事業費・巡回展(スクールミュージアム・ミュージアムバス等)	1,000
P06 9 生活困窮者総合相談支援事業(通常分)	10,000
10 生活困窮者自立支援プラン推進事業(通常分)	10,000

事業名	寄附金充当額(千円)
11 御所浦医療提供体制強化支援事業	5,000
12 ハンセン病回復者・家族支援事業	3,000
13 JR肥薩線復興アクションプラン推進事業	500
14 プロスポーツによる地域活性化事業	32,000
15 阿蘇くまもと空港国際線振興対策事業	5,000
16 事業承継加速化推進事業	1,000
17 商工会商工会議所・商工会連合会補助(事務・事業費分)	4,000
18 新しい熊本農業のリーダーズ共創事業	5,000
P07 19 農業外国人材確保・育成事業	2,000
20 地域防災力強化事業	1,000

1. ふるさとくまもとづくり応援分

事業名	寄附金充当額(千円)
P08 21 熊本県土砂災害危険住宅移転促進事業	10,000
22 治水堤防費	100,000
23 くまもとの「まち」と「ひと」を守る声かけ安心実現事業	10,000
24 警察安全相談員の設置	3,000
25 交番相談員の任用	50,000
26 畜産環境保全指導事業	1,000
27 耕作放棄地解消事業	1,000
28 内水面漁業振興対策事業	1,000
P09 29 有明海・八代海再生事業	1,000
30 『ONE PIECE』連携復興応援事業	92,862
P10 31 グローバルジュニアドリーム事業	2,983
32 動物愛護推進事業	5,000
33 高等学校等通学支援事業(7月豪雨対応分)	5,000
34 人権フェスティバル	1,000
35 人権問題に関する各種媒体による広報・啓発	5,000

2. くまモン応援分

事業名	寄附金充当額(千円)
P11 36 くまモン隊管理運営業務	23,621

3. 夢教育応援分

37 有斐学舎運営費補助	747
38 未来教育事業(夢教育応援補助)	1,652
39 国際教育支援事業(高校生留学支援)	500
40 国際教育支援事業(海外チャレンジ塾)	2,050
P12 41 夢教育応援事業	12,590
42 海外留学促進事業	4,000

4. N P O 等支援分

P13 43 県民との協働推進事業	6,474
P13 44 県民との協働推進事業(地域の絆強化事業)	2,021

5. こども図書館応援分

R6年度こども図書館応援分受入額(千円)
P14 45 「こども図書館」プロジェクト 107,623



小中学生の芸術文化に親しむ心を育てる機会を創出しています

県内小中学生を対象に、作品鑑賞の機会を提供する事業です。スクールミュージアム事業では、熊本県立美術館の収蔵作品を学校へ持ち込み、一日だけの校内美術館を開催します。ミュージアムバス事業では、児童生徒を美術館に招待し、展覧会解説等を含めた美術館体験を提供します。

今年度は、スクールミュージアムを7校、ミュージアムバスを4校で実施予定です。

展覧会事業費・巡回展
(スクールミュージアム・ミュージアムバス等)
寄附金充当額 1,000千円

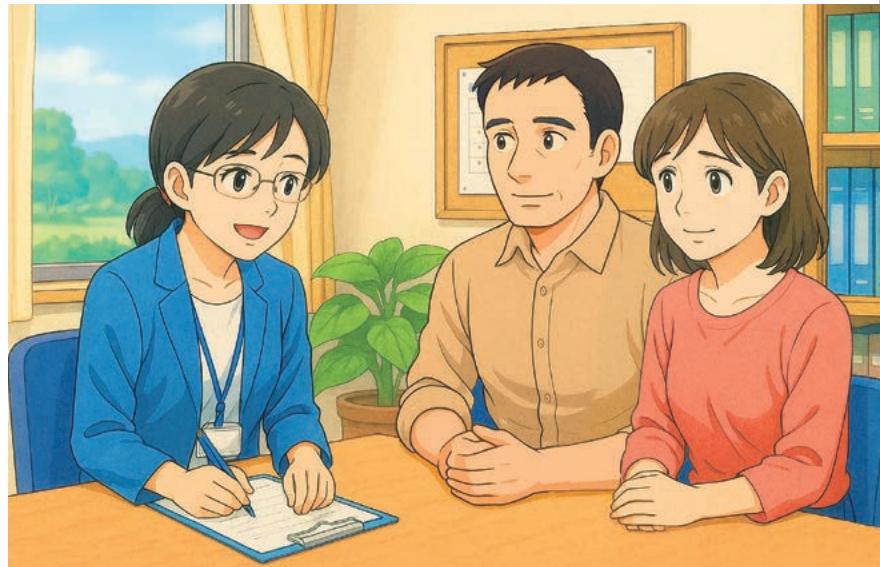
- 5 -

生活に困窮している方への支援を行い自立の促進を図っています

経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方に対し、相談対応によってその方が抱える住居、就労等といった多様で複合的な問題を把握したうえで、個々の状況に応じた支援プランを策定し、伴走型の支援を行い自立の促進を図っています。

令和6年度は県内全体で、自立相談支援機関窓口での新規相談受付4,064件、支援プラン作成1,333件、住居確保給付金支給93件に対応しました。

生活困窮者総合相談支援事業(通常分)
寄附金充当額 10,000千円



- 6 -



農業生産現場を支える
重要なパートナーである外国人材から
「選ばれる熊本」を目指しています

熊本で働く農業外国人材を本県農業発展へのパートナーとして捉え、将来にわたり県内で活躍する外国人材の育成を図るため、外国人材向けにくまもとの農業や文化について学ぶ講座や、在留資格である特定技能2号の移行試験対策講座を実施するとともに、受入れ農家等を対象に、適切な受入れについて研修会を実施し、「選ばれる熊本」を目指しています。

農業外国人材確保・育成事業
寄附金充当額 2,000千円

- 7 -

土砂災害のおそれのある 危険区域からの移転を支援しています

大雨などによるがけ崩れや土石流等が発生する危険性が高い土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）から安全な区域への住宅移転を進めています。移転に必要な経費、住宅建設・購入費等を最大300万円まで補助し、安全な暮らしの実現を支援しています。

県内の土砂災害特別警戒区域内には多くの人家があることから、今後も引き続き住宅移転を促進していきます。

熊本県土砂災害危険住宅移転促進事業
寄附金充当額 10,000千円



- 8 -



八代海のエビ類の資源増殖を図り、
水産物の安定供給・漁業経営の向上を
目指します

八代海におけるエビ類(クルマエビ、クマエビ)の資源増殖に向けて、八代海沿岸市町及び漁協が連携して実施する共同放流を支援しています。

今年度は、八代海沿岸にクルマエビ及びクマエビを合計364万尾程度放流する予定です。



有明海・八代海再生事業
寄附金充当額 1,000千円

- 9 -

子ども達が郷土熊本に誇りを持ち、
世界へ羽ばたくチャンスの創出を
目指しています

小学6年生から高校3年生までの子ども達を台湾に派遣し、現地の青少年達との交流やホームステイを通して、自分の夢と可能性を見つける機会を提供するとともに、世界の中の日本・郷土熊本に誇りを持ち、グローバル社会に視野を向けた子どもや未来の熊本を担うリーダーの育成を図る事業です。

今年度は、県内の小学6年生から高校3年生までの子ども達38名が参加します。

グローバルジュニアドリーム事業
寄附金充当額 2,983千円



- 10 -

くまモン応援分



「くまモン」が100年後も愛される
キャラクターとなることを目指しています

九州新幹線全線開業をきっかけにデビューした熊本県のPRキャラクター「くまモン」は、多くの方々の応援を受け、令和7年3月に、デビュー15周年を迎えました。

令和6年度は、台湾では初めて、タイでは5年ぶりとなるファン感謝祭を行うなど国内外で、熊本県のPRを行いました。

「くまモン」が100年後も愛されるキャラクターとなることを目指すとともに、くまモンの活躍を通して、熊本県の魅力や、「サプライズ & ハッピー」を世界中に広めています。

くまモン隊管理運営業務
寄附金充当額 23,621千円

- 11 -

夢教育応援分

県立学校に対して支援を行っています

子どもたちの「夢への架け橋」となる教育、いわゆる「夢教育」を実現するため、「夢教育被応援団体」として登録された県立学校における学校行事、文化・スポーツ活動等の教育環境整備に係る物品購入や施設整備等に寄附金を活用します。

これらの物品や施設を最大限活用し、県立学校における特色ある夢教育の実践に努めて参ります。

夢教育応援事業
寄附金充当額 12,590千円



- 12 -



N P O 法人等の公益的な活動を支援しています

地域における課題の解決に向け、子どもの健全育成、障がい者や学生等への自立支援、動物保護活動など、様々な公益活動を行うN P O 法人等を支え、「くまもと」の持続的な発展に繋がるよう取り組んでいます。

また、地域課題解決の担い手の核となれるようN P O 法人等の経営・組織基盤強化を図ることを目的として、N P O 法人向けのセミナーや伴走支援等を実施する「地域の絆強化事業」にも取り組んでいます。

①県民との協働推進事業

寄附金充当額 6,474千円

②県民との協働推進事業(地域の絆強化事業)

寄附金充当額 2,021千円

- 13 -

子どもたちの豊かな感性と創造力を育んでいます

「こども本の森 熊本」は、世界的建築家 安藤忠雄氏の「未来を担う子どもたちが、色々な本と出会い、感性や創造力を育んで欲しい」との願いから熊本県へ寄贈された施設です。

令和6年4月の開館以来、県内外から5万人を超える方に来館いただいています。（令和7年6月末現在）

県民の宝として末永く愛される施設となるよう県民参加型の運営を目指しています。

**「こども図書館」プロジェクト
R6年度こども図書館応援分受入額 107,623千円**



- 14 -

じつは、“くまもとの食”ってすごいんです。



1. 全国有数の食の産地、くまもと

熊本県は農業産出額全国5位^{*}。米・野菜・果物・畜産・水産まで幅広い分野で全国トップクラスの産地力を誇り、多彩な食材が全国の食卓に届いています。



2. おいしさの秘密は、自然の恵み。

地下水が豊富に湧き、「水の都」とも称される熊本。清らかな水、肥沃な土、変化に富んだ地形や気候など豊かな自然環境が、熊本のおいしさを育てています。



3. 支える人がいて、つながる力がある

誰かの「おいしい」のために、生産者は“くまもとの食”を未来へとつないでいます。

寄附を通じた皆さまのご支援が、このチカラを広げていきます。



4. 食のみやこ熊本県

熊本では、国内はもちろん、世界に誇れる食材と文化が育まれてきました。

私たちは“食のみやこ熊本県”として、その食を未来へ伝えていきます。



“食の山やこ”は 熊本に在り。くまもとの特産品紹介一

熊本が全国に誇る食材



生産量
日本一

トマト

甘みと酸味のバランスが絶妙で、口いっぱいに広がるジューシーな味わいです。



生産量
日本一

すいか

ひと口で広がる爽やかな甘みとみずみずしさが、夏の訪れを感じさせます。



生産量
日本一

不知火類(デコポン®)

濃厚な甘みと爽やかな酸味が調和し、華やかな香りが心地よく漂います。



生産量
日本一

晩白柚

世界最大級の柑橘で、皮をむくと爽やかな香りと上品な甘みが広がります。

あか牛

赤身と脂の旨味が絶妙で、噛むほどに深い味わいが広がる贅沢な逸品です。

生産量
日本一



まだい

しっとりとした身に旨味が詰まり、祝いの席や特別な料理にふさわしい魚です。

養殖生産量
全国2位

熊本が全国に誇る郷土料理



馬刺し

桜色に輝くやわらかな肉質と、口の中で広がる濃厚な旨味が楽しめます。



熊本ラーメン

ニンニクチップやマー油が豚骨スープと相まって、クリーミーな味わいを作り上げています。



いきなり団子

サツマイモのホクホクとした食感と素朴な甘みが特徴の郷土菓子です。

太平燕

たっぷりの野菜や海鮮などの具材に加え、ヘルシーな春雨が特徴のソウルフードです。



辛子蓮根

江戸時代に藩主の健康を願い誕生し、今も伝統として愛される郷土食です。



だご汁

“だご”とは熊本弁で“団子”的ことで、各地方や家庭でさまざまなバリエーションがあるのが魅力です。



他にも魅力的な特産品がたくさんあります。
各ホームページをご覧ください。

くまもとのグルメ&お土産
もともーと!
くまもと。
熊本県公式観光サイト



RED BRAND of KUMAMOTO
くまもとの赤

